

2026

- 4月
- 4日 平和さくらまつり
- 5日 ソフトボール春季リーグ戦大会開会式
- 6日 広報広聴委員会
- 9日 臨時会
- 20日 いなざわ植木まつり会場式
- 5月
- 9日 祖父江地区まちづくり総会
- 17日 稲沢市消防操法大会
- 18日 創生会視察 1日目
- 19日 創生会視察 2日目
- 22日 観光協会総会
- 23日 議会報告会
- 26日 創生会政策会合
- 29日 総務委員協議会
- 6月
- 2日 男女共同参画審議会懇談会
- 5日 議員総会
- 9日 広報広聴委員会
- 12日 定例会開会
- 13日 あじさいまつりオープニングセレモニー
- 17日 一般質問
- 18日 一般質問
- 19日 一般質問
- 20日 経済建設委員会
- 23日 総務委員会
- 29日 広報広聴委員会
- 30日 定例会閉会



- 7月
- 4日 稲沢市青少年健全育成市民大会
- 8日 広報広聴委員会
- 9日 創生会政策会合
- 11日 祖父江虫送り
- 8月
- 6日 広報広聴委員会  
高校生議会傍聴
- 11日 稲沢戦国の響き
- 15日 祖父江夏まつり
- 19日 創生会政策会合
- 21日 総務委員協議会
- 22日 稲沢市議会意見交換会  
稲沢夏まつり
- 26日 戦没者追悼式
- 27日 議員総会
- 9月
- 3日 定例会開会
- 5日 アジア競技大会聖火リレー
- 8日 一般質問
- 10日 一般質問
- 9日 一般質問  
決算特別委員会  
広報広聴委員会
- 14日 総務委員会
- 17日 決算特別委員会
- 28日 広報広聴委員会
- 30日 定例会閉会



## ときゆうこ 後援会通信

討議資料

Vol. 10

### ときゆうこの挑戦

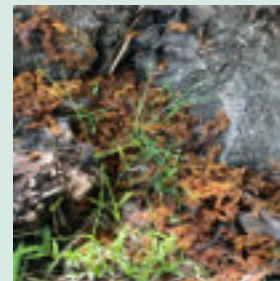
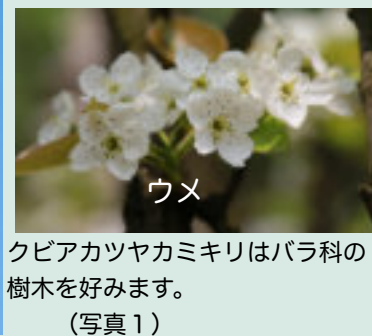
#### ごあいさつ

令和8年第4回稲沢市議会9月定例会では、「稲沢市祖父江霊園の池について」と「クビアカツヤカミキリの市防除について」質問をしました。クビアカツヤカミキリは今、稲沢市で最も警戒が必要な害虫です。このことを皆さまにお知らせし、今号の挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

クビアカツヤカミキリは、サクラ・ウメ・モモ（写真1）などバラ科の樹木に取り付いて枯死させてしまう海外から入ってきた害虫です。成虫（写真2）は6～7月に活動します。発見のサインは、「フラス」（写真3）と呼ばれる木クズです。これは幼虫のフンで、4月から11月ごろまで木の根元や幹に見られます。フラスの被害が進むと木が衰弱し、最終的に樹木は枯れてしまいます。（写真4）この害虫は特別外来生物に指定されているため、見つけたらその場で踏みつぶすか市に通報します。（稲沢市環境保全課 0587-36-3710）令和7年は、稲沢市の一部地域でのみ発見されていましたが、令和8年は、被害の範囲が市全域に広がりました。サクラを見たら木の根元や幹に「フラス」がないかどうか確認をお願いします。発見されましたら市への通告をお願いいたします。一人ひとりの力は小さくとも、集まれば大きな力になります。ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

稲沢をはぐくむ  
新しい力

#### クビアカツヤカミキリについて



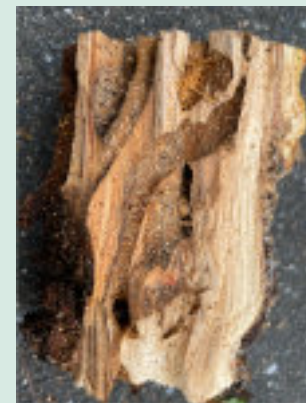
幼虫のフン『フラス』  
↑もさもさ、かりんとうみたい。  
↓さらさら、根元にたまっている。  
（写真3）



令和8年9月 場所：稲沢市平和町



成虫  
（写真2）  
出典：愛知県ウェブページ



枯死した樹木  
（写真4）  
令和8年9月 場所：稲沢市祖父江町



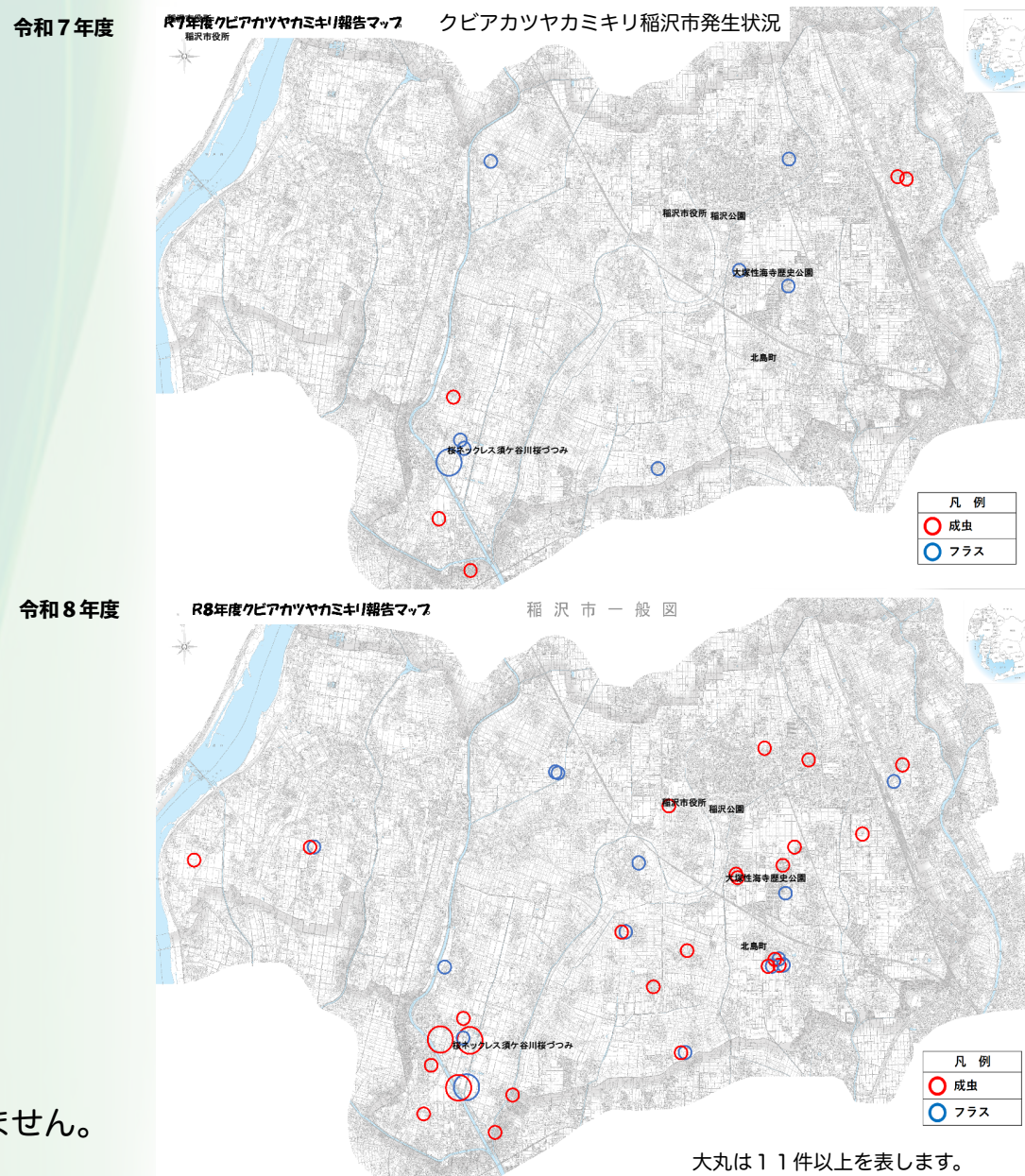
ときゆうこ後援会  
〒495-0033  
稲沢市祖父江町四貫東堤外1201-146（みどり団地内）  
☎090-1750-6763 tokiyuko.official@gmail.com

## 政策と実績

クビアカツヤカミキリの市防除について、令和8年第4回稲沢市議会9月定例会で一般質問しました。

（注）**Q**：質問 **A**：稲沢市の答弁

**Q**：クビアカツヤカミキリの稲沢市内の発生状況は、令和7年度は一部の地域に限られていましたが、今年は全域に広がりました。これに間違いありませんか？



（注）8年度は4月～8月まで。

**A**：間違いありません。

防除費用は、令和6年度は635,800円（被害樹木25本）、令和7年度2,484,190円（被害樹木125本）と4倍に増加しています。8年度は7年度に比べて、8月までに被害樹木が5倍になっているため、防除費用は更に増加すると考えられます。

## ときゅうこの挑戦



### 市に働きかけ実現されたこと

**Q**：稲沢市ではクビアカツヤカミキリを把握する課とそうでない課があります。情報共有を図るための研修を開催してはいかがでしょうか？

**A**：環境保全課が中心となり、関係課や関係機関を対象とした情報共有・研修の機会を設け、発生状況や特徴、防除方法などについて認識の統一を図りたいと考えています。



**Q**：広報で周知し、啓発チラシはできるだけ統一したものにする。また、ポスターを作成し、学校、市民センター等に掲示し市民通報を促してはいかがですか？

**A**：市広報への掲載をはじめ、ポスター等を作成し、市民の皆様が目にする機会の多い場所への掲示・配布を考えています。

啓発チラシについて、できる限り共通した内容となるよう関係各課等と連携します。



**Q**：啓発チラシやポスターを稲沢緑風館高校環境デザイン科生徒の皆さんと協力し作成することへの市の考えを伺います。

**A**：稲沢緑風館高校環境デザイン科の生徒の皆様と連携することは、若い世代の視点を取り入れ、市民に分かりやすく伝える上で有効な取組と考えます。

学校と協議しながら、実現に向けて前向きに取り組んでいきたいと考えます。



**Q**：稲沢市の来年度の防除対策についてどのように考えていますか？市長に伺います。

**A**：クビアカツヤカミキリについては、今後、さらに被害の拡大が懸念されることから、本市としても課題の一つと認識しています。

来年度は、発生状況の把握や早期発見・早期防除に取り組むとともに、関係課や関係機関との連携を一層強化してまいります。



サクラを守り続けることは、果樹園など農業被害を抑える力になります。

稲沢市総力で臨めばまだ、来年防除の効果が期待できます。

私も継続して周知啓発をしてまいります。



令和8年第4回稲沢市議会9月定例会 9月10日  
Youtube 配信 3:36:00～ときゅうこの一般質問をご覧ください。

検索